

布橋灌頂会の 魅力がわかる！

会期：令和8年 6月30日（火）－ 9月27日（日）

江戸時代、女性は五障三従の身などといわれて「墮地獄必至、極楽往生もかないがたし」と説かれ、立山への入山も許されませんでした。立山の麓、芦峯寺集落では、このような女性たちを救う法会として、閻魔堂、布橋、うば堂を舞台に毎年秋の彼岸の中日に「布橋灌頂会」が執り行われていたと伝えられています。

本展示では、9月に「布橋灌頂会」が開催されるのにあわせて、貴重な史料から「布橋灌頂会」を紹介します。

- 〈会場〉 富山県 [立山博物館] 展示館 2階常設展示室
- 〈時間〉 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 〈観覧料〉 一般300円、7月1日(水)から一般350円に変更
※大学生以下、70歳以上無料
- 〈会期中の休館日〉
月曜日(祝日は除く)、7/16、7/17、7/21、9/17、9/18
- 〈解説会〉 9月26日(土) 14:00～15:00

